

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長: 及川涼平
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

全日本高校女子選手権 専修大学北上高等学校 2大会ぶり7度目の全国大会出場



10月28日(土)第32回全日本高校女子選手権東北大会(福島県いわいレッジ)
▽準決勝
専大北上1-1-6常盤木学園
▽第3位決定戦
専大北上1-1-1尚志
前半0-1
後半1-0
PK7-6

▽決勝戦
全日本高校女子選手権出場(東北から出場する3校)
常盤木学園高等学校
聖和学園高等学校
専修大学北上高等学校
常盤木学園5-1-3聖和学園
前半3-2
後半2-1

専大北上	P	1ST	K	尚志高校
	7	2ND	6	
		EXT		
	1	TOTAL	1	

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：及川涼平
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

10月9日(月)~10(火)1年生希望者・首都圏大学見学ツアーを実施 専修大学(神田キャンパス・生田キャンパス) 明治大学・青山学院大学・早稲田大学を見学



専修大学(生田キャンパス)



専修大学(神田キャンパス)



10月9日(月)・10(火)
1年生希望者で首都圏大学
見学ツアーを実施しまし
た。

このツアーでは、専修大
学(神田キャンパス・生田
キャンパス)を始め、本校
卒業生も入学した明治大
学・青山学院大学・早稲田
大学(早稲田キャンパス・
戸山キャンパス)など、国

内多数の大学を見学しまし
た。
特に、早稲田大学では本
校卒業生の伊藤悠太郎君
(2021年度普通科卒)
の案内で大学の学びや生活
について、各学部をじっく
り見学することができ有意
義な2日間を過ごすことが
できました。

【参加者感想(抜粋)】
▼図書館には10数万冊の本
があると知ってびっくりし

た▼青山学院大学では積極
駅伝の優勝トロフィーを見
る事ができて感動した▼ゼ

ミは少人数ですべて英語で
話しているところもあって
驚いた▼高校の内容は分か
っていても、大学の内容は分
かっていたので1年生の時か
ら内容を忘れないようにし
たい▼毎日の勉強の積み重
ねや部活動を両立できるよ

うに妥協をしないで、日々
の生活をより計画的に動い
るようになりたいと思っ
た▼勉強を習慣化させ進学先
に生かせるようにしたい▼
早稲田大学の悠太郎さんの
話を聞いて危機感を感じ1
日1日の積み重ねや進学の
大切さを知った

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：及川涼平
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

北上市成田のリサイクル処理業マルサ（佐藤直也代表取締役社長） 北日本銀行（石塚恭路頭取）「きたぎんSDGs私募債」などを活用し 専修大学北上高等学校に寄贈



企業が私募債を発行する際、同行が受け取る手数料の一部を、企業が指定するSDGs（持続可能な開発目標）関連団体に寄付する仕組みを利用して私募債に

10月20日(金)寄付贈呈式が専修大学北上高等学校校長室で行われました。マルサ代表取締役社長の佐藤直也さんから「新校舎も落成し、将来を担う子どもたちには自由、挑戦を育ってほしい。甲子園を目指す野球部をOBも含めて支援していきたい」と激励のお言葉をいただきました。専修大学北上高等学校硬式野球部の及川将史監督は「甲子園に向けて高校生は頑張ってくれ」と激励。地域、OBの力を借りて岩手ナンパワンのために、引き続き応援をお願いします」と挨拶がありました。澤田皓輝主将(2年)は「南城中出身」は「打撃の専大北上として、マシンを使って必ず甲子園に行きます。ありがとうございます」と感謝の言葉がありました。

専大北上ニュース

専修大学北高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：及川涼平
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

県高校新人大会卓球競技 男子団体優勝・女子団体準優勝 (男子20年連続37度目の優勝)



第69回岩手県高等学校新人大会卓球競技

10月19日(水)・22日(日)
(一関総合体育館)

◆個人
▽2回戦 専大北上3-0葛巻
▽3回戦 専大北上3-1一関二
▽準々決勝 専大北上3-0盛岡市立
▽準決勝 専大北上3-0盛岡二
▽決勝 専大北上3-0花北青雲
○鈴木李空3-0鎌田
○池田皓翔3-0藤本
○渡邊 峻3-0木村
○榑達一朗 藤本
※20年連続37度目の優勝

▽個人ダブルス
▽準決勝 榑達一朗3-1鎌田
渡邊 峻 伊藤 藤
(専大北上) (花北青雲)
鈴木李空3-2熊谷大熊
池田皓翔 庄司育弘
(専大北上) (専大北上)
▽決勝 鈴木李空3-2榑達一朗
池田皓翔 渡邊 峻
(専大北上) (専大北上)

◆団体
▽2回戦 専大北上3-0葛巻
▽3回戦 専大北上3-1一関二
▽準々決勝 専大北上3-0盛岡市立
▽準決勝 専大北上3-0盛岡二
▽決勝 専大北上3-0花北青雲

◆シングルス
池田皓翔3-1鈴木李空
(専大北上) (専大北上)
榑達一朗3-1渡邊 峻
(専大北上) (専大北上)

▽決勝 池田皓翔3-2榑達一朗
(専大北上) (専大北上)
11-7
11-7
6-11
6-11

優勝 池田皓翔(菅1年)
(盛岡第一中出身)
準優勝 榑達一朗(菅1年)
(神栖第三中出身)
第3位 渡邊 峻(菅1年)
(相模原船中出身)
第3位 鈴木李空(菅2年)
(飯豊中出身)
ベスト8 熊谷大熊(菅1年)
(石鳥谷中出身)

▽1回戦 専大北上3-0盛岡北



▽2回戦 専大北上3-1不来方
▽準々決勝 専大北上3-2水沢
▽準決勝 専大北上3-2一関二
▽決勝 専大北上1-3盛岡二
○菊池叔奏3-0佐藤
吉田桃花0-3小野寺
高橋心愛2-3吉田
○菊池叔奏 小野寺
佐藤真央0-3吉田

◆個人ダブルス
▽準決勝 高橋心愛1-3吉田
菊池叔奏 小野寺
(専大北上) (盛岡二)

◆シングルス
▽準決勝 菊池叔奏0-3吉田
(専大北上) (盛岡二)
第3位 菊池叔奏(菅2年)
(北上・南中出身)
ベスト8 高橋心愛(菅2年)
(花巻中出身)

▽1回戦 専大北上3-0盛岡北



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長: 及川涼平
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

第55回生徒会誌表彰 専修大学北上高等学校「北鳳」 3年連続「最優秀賞」に輝く

第55回岩手県高等学校生徒会誌コンクール表彰式 並びに生徒会誌編集研究会



令和5年度第55回岩手県高等学校生徒会誌コンクールの表彰式は10月18日(水)、盛岡市志保町のサンセール盛岡で行われました。

◆最優秀賞(1校)
専修大学北上高等学校
北鳳(ほくほう)

▽編集委員
高橋幸月/堀川 葵
吉田 歩由
▽ほか執行部員
上山 祐希子
大向 遼
▽表紙絵
高橋幸月
▽裏表紙
小田良隆綺



◆優秀賞(3校)

盛岡農業高等学校
柏葉(はくよう)
盛岡市立高等学校
桜窓(おうそうま)

花巻北高等学校
桜雲(おうそうん)

◆優良賞(6校)
盛岡第一高等学校
白聖(はくせい)

盛岡第四高等学校
志高(しこう)

盛岡南高等学校
盛南(せいなん)

不来方高等学校
翔鶴(しょうかく)

花巻農業高等学校
黒土(くろつち)

大船渡高等学校
銀杏(ぎんなん)

◆佳作(10校)
久慈東高等学校
東雲(しののめ)

福岡高等学校
陣場(じんば)

盛岡第二高等学校
白梅(はくばい)

盛岡第三高等学校
緑丘(りよくしや)

北上翔南高等学校
翔南(しょうなん)

鍋城(かじき)
速野緑峰高等学校
緑峰(りよくほう)

高田高等学校
氷上(ひかみ)

大船渡高等学校
紫流(しりゅう)

◆奨励賞(18校)
釜石高等学校
ラオツェアーノ

久慈高等学校
一筋の道
(ひとすじのみち)

大野高等学校
白樺(しろかば)

福岡高等学校校定時刻
つちはり

盛岡北高等学校
カシオペア

盛岡白百合学園
高等学校
撫子(なでしこ)

黒沢尻工業高等学校
望楼(ぼうろう)

花巻南高等学校
たかの

水沢農業高等学校
常盤(とぎわ)

水沢商業高等学校
臥牛(がきゅう)

一関第一高等学校
いわい
一関第二高等学校
碧空(はきゆう)

千厩高等学校
楯(たて)

岩泉高等学校
桐花(とうか)

◆審査委員
高橋克壽
(盛岡商業高等学校校長)
北田善徳
(盛岡市立高等学校校長)
千華久
(大船渡東高等学校校長)
照井祐輝
(若手県教育委員会事務局
学校教育室指導主事)

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

専修大学北上高等学校と専大北上福祉教育専門学校が連携して仮想現実(VR)で認知症体験会開催される



当事者意識を持って認知症に理解を深めよう。仮想現実(VR)を使った体験会が、10月12日(木)本校クリエーションホールを



会場に行われました。シルバーウッド(千葉県浦安市)で開発したプログラムを使って行われました。最初はオンラインで講師から「認知症の症状」等を学んだあと、ゴーグルやヘッドホンを装着し、車から降りる時や電車移動など当事者の視点から学びました。



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長: 高橋健心
メディア委員会担当:
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉



10/6(金) 在校生公開・10/7(土) 一般公開



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉



10/6(金) 在校生公開・10/7(土) 一般公開



フェアトレードとは公正取引のこと。
発展途上国の商品を適正な価格で
購入し、発展途上の生産者や労働者を
助ける活動のことです。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

「北上市高校生俳句バトル! 2023」 優勝 専大北上Aチーム「阿部颯・石川真洲」



午後には団体形式で対戦。互いに披露した3句に質問や感想を言い合い、神野紗希さん、高野ムツオ(市芸術文化協会の山下正彦会長が判定しました)。

3回目の今回は専大北上2チーム、黒沢尻北1チーム、北上翔南1チームが出場し、午前のワークショップでは現代俳句協会常務理事の神野紗希さんを講師に俳句の作り方を学びました。

地元の高校生の詩歌、俳句への関心を喚起し、地域文化の醸成につなげることを目的に、今年も「北上市高校生俳句バトル2023」が10月14日(土)北上市本石町の日本現代詩歌文芸館で開催されました。3校から4チームが出場して、専大北上Aが優勝しました。

阿部颯(商3年) (北上市出身)
限られた文字数の中で自分の語彙を發揮し、情景や抽象的な表現を伝えるのが難しかった。勝つことよりも楽しむという意識があった。満足する作品ができて良かった。

石川真洲(普3年) (北上市出身)
俳句にはほとんど触れたことがないので勉強するつもりで参加したが、他校の作品も独創的ですから面白かった。これからは興味を持って俳句に関わりたい。

※石川真洲は参加者中で1人だけ満票を得る俳句を披露しました。俳句甲子園に出場しても殿堂入りとなるだけの作品であると詩歌文芸館長をはじめ、多くの方から感想をいただきました。

専大北上Bチーム
猿橋和樹(普2年) (北上市出身)
嶋野未来(普2年) (上野中出身)

※団体優勝した専大北上Aチームの阿部颯さんと石川真洲さんのコメント

※個人では、北上芸術協会長賞を嶋野未来が受賞しました。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

専大北上体操男子団体優勝 2年ぶり29度目の総合優勝



【団体】
総合優勝
専修大学北上高等学校
遠藤颯人(普1年)
(北上中出身)
高橋蒼天(普1年)
(北上・南中出身)
高橋唯斗(ク1年)
(北上中出身)

10月14日(土)盛岡市の
県営体育館で第71回国土
高等学校新人大会「体操競
技」が行われました。男子
団体では2年ぶり29度目総
合優勝を果たしました。大
会結果は以下の通りです。



【個人総合】
第4位 遠藤颯人
第5位 高橋蒼天
第6位 高橋唯斗
※男子団体総合で優勝し、
11月福島県で行われる東北
大会に出場します。

専大北上ニュース

専修大学北高等学校
TEL0197-63-2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長:高橋健心
メディア委員会担当:
佐々木文弥・熊谷和彦・吉田俊哉

「専北塾アカデミー講演会」

ベネッセコーポレーション東北地区学校事業総括責任者 張 乙清(ちよう いっせい)さん 「私たちはこれからどのように生きていくべきか？」



※張 乙清さんの経歴

- ▼2003年 桐蔭学園高校卒業
- ▼2007年 明治学院大学卒業
- ▼2007年 ベネッセ入社名古屋配属静岡岡根担当3年/愛知県担当5年
- ▼2015年 東京本部グローバル教育推進担当2年/首都圏エリア学校担当責任者4年
- ▼2021年学校カンパニー/東日本教育支援推進部東北地区学校事業総括

10月3日(火)8時~9時の1時間、クリエイションホールを会場に「専北塾アカデミー講演会」が開催されました。
講師にベネッセコーポレーション東北地区学校事業総括責任者の張 乙清(ちよう いっせい)さんと私立中学校・高等学校担当責任者の志茂陽平(しもうらへい)さんから、社会の変化、これに伴う入試の変化、私たちがこれからどのように生きていくべきか(進路の考え、学習への向かい方)についてアドバイスをいただきました。講演会の一部を紹介します。



「評は自分の中にある」blyイチロー引退会見 「挑め! 世界最強の敵、自分に!」



Q 社会に求められる力は?
A 人に負けない「強み」を見出す(何か一つやめさせることが大切)

Q 社会の変遷の歴史は?

- ①人類誕生 society 1.0
- 【狩猟社会】(食へるために獲物を得る)
- ②紀元前13000年 society 2.0
- 【農耕社会】(食へるために食物を育てる)
- ③18世紀末 society 3.0
- 【工業社会】(食へるために「価値創造」)

Q 社会変遷について大切なことは?

- ④20世紀後半 society 4.0
- 【情報社会】(利潤のために情報を得る)
- ⑤21世紀前半 society 5.0
- 【創造社会】(情報を活かした価値創造)

Q SDGs を踏まえて今後求められる人材は?

- A 「何のために」生きるかどしどしかりとした目標を持つことが大切
- A 「well-being」を実現する人材
- A 「9産業」「18平和」、日本の課題は、10ジャンル「13気候」「14海」「15陸」

Q 大学入試は今と昔と異なる試験がありますか?

- A 大きく分けて3つあります。
- ①「総合型選抜」(6月1日以降出願で10月試験、11

合格した先輩の1日の使い方?
A 昼休憩に入る前に、1~3限の授業のポイントを整理し、夜に学習すべき内容を定める/就寝する前に授業のポイントと本日の学習内容を整理、翌朝(6時~7時)に学習すべき内容を定める
※その日のうちの復習を大切に

Q 不合格者の生活習慣は?

- ①帰宅したらすぐに冷蔵庫に向かう
- ②勉強は明日からでいいや
- ③新しい教材をよく使う
- Q どう改善すればいいか
- A ①制服のままでもいいから30分机に向かう
- ②金曜日の夜こそ勉強する
- ③今ある教材を使いきる

Q やる気アップとキープのコツは?

- A 「30分」の「我慢」「1週間」の「継続」「3回」の「繰り返し」

Q 文武両道で国公立大学に

